

6年生保護者の皆様

令和6年度 6学年「国語科」シラバス

学習の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指します。

評価の観点

評価の観点	内容
知識・技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりする。
思考力・判断力・表現力	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げる。
学びに向かう力	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えをもったりしながら、言葉がもつよさを認識しようとするとともに、すすんで読書をし、言葉をよりよく使おうとする。

評価の方法

国語の学力は主に次のような方法で把握します。

- 授業態度 ○発言、発表 ○音読・朗読 ○单元テスト ○小テスト
○ワークシート ○作品 ○作文 ○ノート ○提出物

学習計画

月	単元名	主な学習内容	家庭学習に取り組めること
4月	1 つないでつないで一つのお話	・一文ずつつないでグループでお話を作り、発表をして感想を伝え合う。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 年間を通して ・音読 ・意味調べ ・漢字練習 ・日記 </div> ◎「帰り道」 ・読書 ・漢字の組み立てを調べる ・俳句や短歌を作る
	2 準備	・感じたことや考えたことが伝わるように音読する。	
	3 伝わるかな、好きな食べ物	・人物の心情や関係について読み取り、感想を書く。	
	4 帰り道	・調べ学習の際に活用する地域の施設の特徴を考え、記録カードのまとめ方を学ぶ。	
	5 公共図書館を活用しよう	・漢字の由来、特質を理解する。	
	6 漢字の形と音・意味	・二十四節気を知り、春を感じさせる言葉で俳句や短歌を作る。	
	7 春のいぶき	・話し手の意図や内容を聞き、話し合い活動をする。	
	8 聞いて、考えを深めよう	・筆者の主張とそれを支える事例を捉え、自分の考えをまとめる。	
5月	9 笑うから楽しい 時計の時間と心の時間	・生活の中から題材を見付け、「たのしみ」をテーマに短歌を作る。	・短歌を作る
	10 たのしみは	・文中の主語と述語、修飾と被修飾の関係を捉える。	・◎「天地の文」
6月	11 文の組み立て	・文語調の文章を音読して、言葉の響きやリズムに親しむ。	・古文や漢文を読み、意味を考える
	12 天地の文	・情報の整理の仕方を知り、報告書を完成させる。	・調べ学習
	13 情報と情報をつなげて伝えるとき	・構成を考えて、提案する文章を書く。	・読書
	14 デジタル機器と私たち	・夏を表す言葉を知り、季節を表す言葉で手紙を書く。	◎「星空を届けたい」 「せんねんまんねん」
7月	15 夏のさかり	・読書と生活を振り返り、テーマに沿って本を紹介する。	・宮沢賢治について調べる
	16 私と本	・詩の全体を想像し、表現の効果を考える。	◎「やまなし」
	17 せんねんまんねん	・互いの立場や意図を明確にして、話し合う。	・俳句や短歌を作る
8月	18 いちばん大事なものは	・媒体の特徴を知り、情報を捉えたり考えをまとめたりする。	
	19 インターネットでニュースを読む	・読む人を意識して文章全体を見直す。	
9月	20 文章を推敲しよう	・物語の世界を想像し、賢治の生き方について考える。	
	21 やまなし、イーハトーブの 夢	・熟語の成り立ちについて理解する。	
	22 熟語の成り立ち	・秋を感じる言葉を見つけて俳句や短歌を作る。	
10月	23 秋の深まり	・目的や条件に応じて話し合い、伝え方について考える。	
	24 みんなで楽しく過ごすために	・話し言葉と書き言葉の違いを理解する。	
11月	25 話し言葉と書き言葉	・狂言独特の言葉遣いや、言い回しを現代の言葉遣いと比べ、昔の人のものの見方や考え方を捉える。	◎「『鳥獣戯画』を読む」
	26 「柿山伏」について	・筆者のものの見方や伝え方を捉え、日本文化の魅力を考える。	
12月	27 鳥獣戯画を読む	・書き表し方を工夫して、経験と考えを伝える文章を書く。	・伝統文化について調べる
	28 発見日本文化のみりよく	・物語を読んで考えたことを、伝え合う。	◎「ぼくのブック・ウーマン」
	29 カンジー博士の漢字学習の秘伝	・相手や目的を明確にして、推薦する文章を書く。	
1月	30 ぼくのブック・ウーマン	・身近に感じる冬の様子を交え、手紙を書く。	
	31 おすすめパンフレットを作ろう	・詩から感じたことが伝わるように、声で表現する。	
	32 冬のおとずれ	・名言だと思ふ言葉を集めて、みんなに紹介する。	
	33 詩を朗読してしようかいしよう	・文章を書くときに漢字や仮名、ローマ字を使い分ける。	◎「考えることとなやむこと」
2月	34 知ってほしい、この名言	・筆者の考えを読み取り、社会と生き方について話し合う。	
	35 日本の文字文化	・言葉の意味や書き表し方だけでなく、使い方も理解する。	
3月	36 考えることとなやむこと	・読みやすさを考えながら、表記を使い分ける。	・スピーチの練習をする
	37 使える言葉にするために	・書き表し方を工夫して、経験と考えを伝える。	
	38 日本語の特徴	・資料を活用して、自分の思いや考えを効果的に伝える。	
3月	39 大切にしたい言葉	・物語を読み、人物の生き方について考えをもち話し合う。	◎「海の命」
	40 今、わたしは、ぼくは	・小学校最後の国語学習を振り返り、選んだ作品についてメッセージを考える。	
	41 海の命		
	42 中学校へつなげよう		

※上記の学習内容は主なものであり、全てではありません。

※学習の時期や順序は変更になる場合があります。詳しくは学校便りをご覧ください。